

公開講座の開設主旨・目的等

嘘をつくことは、普通よくないこととされています。しかし、人々が楽しむフィクションの世界や政治的な発言の場などで、嘘が効果的に用いられていることも事実です。人はそれを嘘とわかって楽しむこともありますし、嘘に踊らされて思わぬ本心を吐露することもあります。

そもそも、人間が言語を用いる生物である以上、誤認や伝達ミス、あるいは送り手と受け手の解釈のズレにもなって、あたかも誰かが嘘をついたかのような出来事がたまたま生じてしまう可能性は常にあります。真実はひょっとすると、嘘の裏側にあるのかもしれませんが。こうした観点から、たとえば人間を「嘘をつく動物」ととらえたとき、文化の営みはどのようなものに見えるでしょうか？

もちろんこうした問いかけは、「ポスト・トゥルース」の時代とも言われる現代をよりよく知るための一助ともなります。この講座では、人文学の様々な現場から、「嘘」について改めて考えてみたいと思います。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	9月22日(土)	13:30-13:40	挨拶	文学部長 奥村 弘
2		13:40-15:10	“嘘”と“正直”の進化心理学	准教授 大坪庸介
3		15:20-16:50	偽文書の世界を垣間見る—軍忠状の虚実	教授 市澤 哲
4	9月29日(土)	13:30-15:00	ヴァージニア・ウルフの「虚偽」の美学	准教授 奥村沙矢香
5		15:10-16:40	描かれた「嘘」—美術における虚構と真実	教授 宮下規久朗

連絡先

神戸大学大学院 人文学研究科 総務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
TEL: 078-803-5591
FAX: 078-803-5589
E-mail: lsoumu@lit.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、アドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されています。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。